

2016年6月17日

## 「OCN モバイル ONE」などを提供する NTT コミュニケーションズが 5 回連続で MVNO シェア No.1 を獲得

NTT コミュニケーションズ（略称:NTT Com）は、株式会社 MM 総研（東京都・港区、所長・中島 洋）が調査、発表した「国内 MVNO 市場規模の推移（2016 年 3 月末）」（以下、本調査資料）の独自サービス型 SIM のシェアにおいて、2014 年 3 月末の発表から 5 回連続でシェア No.1 を獲得しました。

NTT Com は、日次コースなど豊富な 6 つの利用体系に応じた料金コースを揃えた高速 LTE 通信 SIM カード「OCN モバイル ONE」などを MVNO として提供しています。

また、個人のお客さま向けだけでなく、企業のお客さま向けにもモバイル通信サービスを提供しています。例えば「IoT」の領域においては、センサーなどの機器がネットワークに接続する際の通信モジュールとしての活用が進んでいます。

さらに、本調査においてはシェアとして含まれていない MVNE としての取り組みも進めており、MVNO として新たなビジネスを展開する企業を支援しています。

今回 MM 総研から発表された調査資料によると、NTT Com は、MVNO 市場の中でも注目を集める「低価格 SIM」を含む独自サービス型 SIM において、市場シェア No.1 となる 20.6%のシェアを獲得したことが明らかになりました（2016 年 3 月末時点）。

これにより、2014 年 3 月末、2014 年 9 月末、2015 年 3 月末、2015 年 9 月末時点での調査に引き続き 5 回連続のトップシェア獲得となりました。

### 【出典元】

[MM 総研「国内 MVNO 市場規模の推移（2016 年 3 月末）」](#)